

# 令和3年度・西伊豆町子育て支援センター “たんぽぽ通信” 2月号

早いもので、2022年もあっという間に1ヶ月が過ぎました。コロナウィルスも一時期は落ちついたようにも見えましたが、オミクロン株の流行が急拡大しており心配ですね。だいぶ日も伸びてきましたが、1年で1番寒いこの時期。コロナはもちろんのこと、風邪やインフルエンザなどに負けないよう感染症予防に気をつけながら、元気に過ごしていきましょう。風の吹かない穏やかな日は少しの時間、外に出て体を動かしてみたいかがでしょうか？お日様の光を浴びることで午睡や夜の寝つきがスムーズになりますよ♪

仁科認定こども園・☎0558-52-0583 (呼) 0558-52-1110 (呼)  
 伊豆海認定こども園・☎0558-53-0755 (呼)  
 安良里出張ひろば・☎0558-56-0211 (教育委員会・呼)

## 2月のお知らせ (仁科・田子共通)

- 18日(金) 仁科避難訓練予定
- 21日(月) 田子避難訓練予定
- 22日(火) センター会議のため午後は閉所します

☆2月も利用人数の制限はありません。今まで通り入室の際には手指消毒・検温・マスクの着用をお願いします。日頃から感染予防を心がけていきましょう。なお、今後感染拡大によっては同時時間帯の利用組数が変更になる場合があります。その都度、各センターの入り口にてお知らせしていきますのでご確認ください。



『手をつなぐ』はアイシテル♡

赤ちゃんがよちよち歩きはじめたら、親子で手をつないでお出かけすることが増えますね。好奇心旺盛な子どもはどこに行ってしまうかわからない行動力を持っています。ここなら安全！と思うような場所でも、いつどこに危険があるかわかりません。公園や園庭など車が入ってこないような場所でも、自転車に乗っている人や追いかけてこに夢中な子、大きく揺れるブランコなど、小さな子どもからすると危ないことがいっぱい。手と目を離さず、かわいい我が子を危険なことから守りましょう。小さな頃から手をつなぐ習慣を身につけるといいですね。

「そうそう！分かってる…けど嫌がってつないでくれなくて困ってるんです。」というパパママも多いと思います。なんでも1人でやりたい時期には、自尊心を尊重してあげたい部分もありますが、やはりまだ1人で歩くことは危険です。『ダメな時はダメという。』子どもを危険から守るためにはびしっという必要があります。言葉がしっかり理解できるようになっていけば、なぜ手をつながなければいけないのか、車や迷子の危険性などについても説明しましょう。大人の毅然とした態度は子どもにちゃんと伝わりますよ。叱るのではなく、伝えることが大事です。

子どもの手をつなぐことは安全性を確保するためにも大事なことです。それだけではありません。愛情を伝える大切な行為です。手をつなぐだけで心が落ち着いて、愛されていると感じられます。(大好きな人と手をつなぎたい…パパママもそうですよね♡) 親の手から与えられる愛情で、子どもの心は大きく成長します。たくさん手をつないで、「あなたは特別な存在なのよ」「愛しているよ」を伝えてあげてくださいね。

## ボールと仲よしになろう

### 投げる・追いかける

6ヶ月～1歳3ヶ月

コロコロ転がるボールを追いかけあそびましょう。小さなボールなら一度にたくさんばらまいて、拾いにいきましょう。積極性が育ちます。



### 大きな卵、ハイ、どうぞ

ビーチボールを天井からゴムひもで吊し、引っ張ったりたいてみたりボールとゴムひもの自在な動きを楽しみましょう。  
 ※ゴムが首にかからないように注意!



## 投げる運動あそびのいろいろ

### 2歳～ 手をたたこう

まずは、実際にボールを投げるのではなく、手や腕などの動かし方の練習。大人が出した手を、タッチの要領で思いきりパチン！うまく当たると痛くないいい音も出て快感です。

